



2021年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月14日

上場会社名 株式会社歌舞伎座 上場取引所 東
 コード番号 9661 URL https://www.kabuki-za.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武中雅人
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 高橋克彦 (TEL) 03-3541-5572
 四半期報告書提出予定日 2020年10月15日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第2四半期の連結業績(2020年3月1日~2020年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第2四半期	901	△52.6	△279	-	△235	-	△208	-
2020年2月期第2四半期	1,902	△0.3	153	△28.8	174	△27.7	112	△25.5

(注) 包括利益 2021年2月期第2四半期 664百万円(55.9%) 2020年2月期第2四半期 426百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第2四半期	△17.25	-
2020年2月期第2四半期	9.27	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第2四半期	26,792	12,113	45.2
2020年2月期	26,195	11,510	43.9

(参考) 自己資本 2021年2月期第2四半期 12,113百万円 2020年2月期 11,510百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	-	0.00	-	5.00	5.00
2021年2月期	-	0.00	-	-	-
2021年2月期(予想)	-	-	-	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日~2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	2,172	△42.0	△384	-	△338	-	△346	-	△28.55	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 -社、除外 -社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年2月期2Q	12,170,000株	2020年2月期	12,170,000株
② 期末自己株式数	2021年2月期2Q	67,148株	2020年2月期	67,102株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年2月期2Q	12,102,852株	2020年2月期2Q	12,103,024株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の背景、前提条件等につきましては、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により極めて厳しい状況となり、劇場歌舞伎座における歌舞伎公演も3月より中止となり、8月より再開したものの、原則前後左右を空けた席配置となり、幕間を設けない完全入れ替え制の四部制とし、客席での食事を禁止するなど、感染症対策を講じた公演となっております。このため、連結子会社の食堂・飲食事業及び売店事業の売上高及びセグメント利益は前年同期を大幅に下回る結果となりました。なお、当第2四半期連結累計期間におきまして、計画していた舞台檜板の張替及び劇場1階売店出入口新設等の設備投資を実施しております。

このような情勢のもと、当社グループにおきましては、当第2四半期連結累計期間における売上高は901,458千円(前年同四半期比52.6%減)、営業損失は279,046千円(前年同四半期は営業利益153,765千円)、経常損失は235,661千円(前年同四半期は経常利益174,165千円)となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は208,743千円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益112,146千円)となりました。

これをセグメント別にみると、不動産賃貸事業については、賃料減額の影響により、売上高は807,693千円(前年同四半期比15.4%減)となり、公演中止に伴う経費の減少はあったものの、固定資産税等の負担増等により、セグメント利益は166,831千円(前年同四半期比53.0%減)となりました。

食堂・飲食、売店事業につきましては3月から7月までの休演による影響と、再開した8月公演につきましても、密集緩和の観点から、観劇のお客様には場内の飲食・売店施設の利用にあたって、一旦退出、別の入口から再入場いただく措置を実施しており、場内一部店舗は再開できない状況にあります。以上の結果、ともに大幅な減収、減益となりました。

食堂・飲食事業については、売上高は22,245千円(前年同四半期比93.8%減)となり、セグメント損失は99,987千円(前年同四半期はセグメント利益16,875千円)となりました。

売店事業については、売上高は71,519千円(前年同四半期比87.8%減)となり、セグメント損失は97,550千円(前年同四半期はセグメント利益41,832千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ596,468千円増加し、26,792,216千円となりました。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ425,011千円減少し、1,429,251千円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1,021,480千円増加し、25,362,965千円となりました。主な要因は、投資有価証券の時価評価による増加1,259,840千円、有形固定資産の取得による増加(建設仮勘定からの振替額差引)44,188千円及び減価償却等による減少273,045千円であります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ167,052千円減少し、692,332千円となりました。主な要因は、買掛金の減少であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ159,795千円増加し、13,985,906千円となりました。主な要因は、流動負債に振替えたことによる長期前受金の減少及び有価証券の時価評価による繰延税金負債の増加であります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ603,725千円増加し、12,113,977千円となりました。主な要因は、利益剰余金の減少及びその他有価証券評価差額金の増加であります。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.3%上昇し45.2%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」と言う)は、前連結会計年度末に比べ440,357千円減少し、1,312,983千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の支出は、331,555千円(前年同四半期は388,928千円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失(前年同四半期は税金等調整前四半期純利益)、仕入債務の増減額の減少であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の支出は、49,110千円(前年同四半期は17,378千円の支出)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出の増加であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の支出は、59,692千円(前年同四半期は60,152千円の支出)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結及び個別の通期業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算定いたしました。詳細は本日公表いたしました「連結及び個別業績予想(通期)の公表に関するお知らせ」をご覧ください。

通期の連結業績予想につきましては、売上高は、不動産賃貸事業1,750百万円、食堂・飲食事業121百万円、売店事業301百万円の合計2,172百万円(前期比42.0%減)、営業損失は384百万円(前期は営業利益297百万円)、経常損失は338百万円(前期は経常利益322百万円)、親会社株主に帰属する当期純損失は346百万円(前期は親会社株主に帰属する当期純利益212百万円)となる見込みであります。

なお、通期の個別業績予想につきましては次のとおりであります。

2021年2月期の個別業績予想(2020年3月1日～2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益 円 銭
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	1,797	△11.2	107	△69.2	50	△78.5	4.13

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,753,341	1,312,983
受取手形及び売掛金	25,284	13,146
たな卸資産	31,821	35,822
その他	44,037	67,404
貸倒引当金	△221	△106
流動資産合計	1,854,262	1,429,251
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,980,683	8,806,879
土地	6,238,098	6,238,098
建設仮勘定	53,179	-
その他(純額)	138,196	136,322
有形固定資産合計	15,410,157	15,181,300
無形固定資産		
借地権	2,613,299	2,613,299
商標権	51	28
施設利用権	8,638	8,093
ソフトウェア	9,285	8,210
無形固定資産合計	2,631,274	2,629,631
投資その他の資産		
投資有価証券	5,768,738	7,028,578
長期前払費用	443,447	435,586
その他	87,868	87,868
投資その他の資産合計	6,300,053	7,552,033
固定資産合計	24,341,485	25,362,965
資産合計	26,195,748	26,792,216

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	153,697	38,893
未払金	183,675	173,282
未払法人税等	40,291	13,761
前受金	400,240	417,480
賞与引当金	19,962	23,717
その他	61,517	25,197
流動負債合計	859,384	692,332
固定負債		
長期未払金	115,770	98,490
長期前受金	12,321,590	12,175,185
繰延税金負債	1,228,009	1,551,934
退職給付に係る負債	74,485	74,431
長期預り保証金	86,255	85,865
固定負債合計	13,826,111	13,985,906
負債合計	14,685,496	14,678,239
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,365,180	2,365,180
資本剰余金	3,256,671	3,256,671
利益剰余金	4,308,679	4,039,421
自己株式	△297,615	△297,866
株主資本合計	9,632,914	9,363,406
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,877,337	2,750,570
その他の包括利益累計額合計	1,877,337	2,750,570
純資産合計	11,510,252	12,113,977
負債純資産合計	26,195,748	26,792,216

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)
売上高	1,902,093	901,458
売上原価	1,462,924	903,412
売上総利益又は売上総損失(△)	439,168	△1,954
販売費及び一般管理費		
人件費	168,337	170,740
賞与引当金繰入額	12,111	12,785
退職給付費用	3,106	4,444
租税公課	15,441	13,578
減価償却費	2,726	2,376
その他	83,679	73,167
販売費及び一般管理費合計	285,402	277,092
営業利益又は営業損失(△)	153,765	△279,046
営業外収益		
受取利息	19	21
受取配当金	16,701	16,690
助成金収入	-	20,882
その他	4,415	6,322
営業外収益合計	21,136	43,916
営業外費用		
その他	736	531
営業外費用合計	736	531
経常利益又は経常損失(△)	174,165	△235,661
特別損失		
有形固定資産除却損	12,465	34,535
特別損失合計	12,465	34,535
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	161,700	△270,196
法人税、住民税及び事業税	25,389	1,228
法人税等調整額	24,165	△62,682
法人税等合計	49,554	△61,453
四半期純利益又は四半期純損失(△)	112,146	△208,743
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	112,146	△208,743

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	112,146	△208,743
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	314,077	873,233
その他の包括利益合計	314,077	873,233
四半期包括利益	426,223	664,490
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	426,223	664,490

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	161,700	△270,196
減価償却費	245,489	247,011
貸倒引当金の増減額(△は減少)	34	△115
賞与引当金の増減額(△は減少)	397	3,755
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4,470	△54
受取利息及び受取配当金	△16,720	△16,711
有形固定資産除却損	12,465	34,535
売上債権の増減額(△は増加)	△3,023	12,137
たな卸資産の増減額(△は増加)	164	△4,001
仕入債務の増減額(△は減少)	25,728	△114,803
助成金収入	-	△20,882
長期未払金の増減額(△は減少)	-	△17,280
長期前受金の増減額(△は減少)	△146,404	△146,404
長期預り保証金の増減額(△は減少)	42	△390
未収消費税等の増減額(△は増加)	-	△21,801
未払消費税等の増減額(△は減少)	11,763	△32,057
その他	108,395	2,410
小計	404,502	△344,848
利息及び配当金の受取額	16,720	16,711
法人税等の支払額	△32,294	△29,739
法人税等の還付額	-	7,010
助成金の受取額	-	19,311
営業活動によるキャッシュ・フロー	388,928	△331,555
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△16,179	△41,949
無形固定資産の取得による支出	△270	-
有形固定資産の除却による支出	△928	△7,160
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,378	△49,110
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△520	△250
リース債務の返済による支出	△402	-
配当金の支払額	△59,234	△59,443
その他	5	1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△60,152	△59,692
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	311,397	△440,357
現金及び現金同等物の期首残高	1,324,434	1,753,341
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,635,832	1,312,983

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の拡大予防のための2020年3月から7月までの歌舞伎公演中止が当社グループの企業運営に重大な影響を与えております。

2020年8月には歌舞伎公演が再開されたものの入場者数は制限されている状況です。当社は、劇場内外の食堂・飲食、売店の売上について、当該感染症の影響が2021年2月期まで継続するとの仮定のもと会計上の見積りを行っております。

なお、将来における実績値に基づく結果が、これらの見積り及び仮定とは異なる可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	954,297	360,511	587,284	1,902,093	-	1,902,093
セグメント間の内部売上高 又は振替高	89,087	411	120	89,618	△89,618	-
計	1,043,385	360,922	587,404	1,991,712	△89,618	1,902,093
セグメント利益	354,701	16,875	41,832	413,410	△259,644	153,765

(注)1 セグメント利益の調整額△259,644千円は、セグメント間取引消去△9,499千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△250,145千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	807,693	22,245	71,519	901,458	-	901,458
セグメント間の内部売上高 又は振替高	43,140	166	350	43,657	△43,657	-
計	850,833	22,412	71,870	945,115	△43,657	901,458
セグメント利益又は損失(△)	166,831	△99,987	△97,550	△30,706	△248,339	△279,046

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△248,339千円は、セグメント間取引消去△9,241千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△239,098千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。